

直播特報（第2号）

令和4年6月2日
黒東地域農業技術者協議会

～直播の生育状況と今後の管理～

直播の生育状況(5月26日現在)

カルパー直播

平年に比べ苗立率がやや低く、苗立本数が少なくなっています。また、生育も平年に比べてやや遅く、分けつの発生も少なくなっています。

表 直播コシヒカリ(カルパー点播)の生育状況

年度	播種日 (月日)	苗立本数 (本/m ²)	苗立率 (%)	播種深度 (mm)	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉齢 (葉)
R4	4/22	53.8	57.6	1.9	16.1	92.4	4.3
R3	4/24	60.8	65.1	10.5	16.6	61.6	2.8
平年	4/28	69.8	68.6	7.5	18.1	101.1	3.5

鉄コ直播

平年に比べ苗立率が低く、苗立本数が少なくなっています。また、生育も平年に比べてやや遅く、分けつの発生も少なくなっています。

表 直播コシヒカリ(鉄コ点播)の生育状況

年度	播種日 (月日)	苗立本数 (本/m ²)	苗立率 (%)	播種深度 (mm)	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉齢 (葉)
R4	4/25	62.7	43.2	0	18.0	62.7	3.1
R3	4/24	78.3	53.9	0	11.1	78.3	2.0
平年	4/29	87.4	63.1	0.5	14.8	103.3	3.3

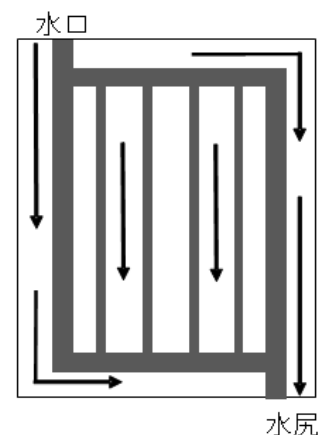
今後の栽培管理について

直播栽培では、急激に茎数が増加することから溝掘りを早めに行い、適期に中干しを開始しましょう。また、中干し後にも雑草がみられる場合は、雑草の種類や発生状況に応じて適切に除草剤を散布しましょう。

1. 溝掘りは、中干し前に確実に実施

溝掘りは、迅速な入排水を行うとともに、ほ場の地耐力を確保するため、中干し前に必ず実施しましょう。

- 溝の間隔は5m（15～17条）
（乾きにくいところは、本数を増やす）
- 作業の後に確認を
溝が崩れていないか、水尻まで連結されているか
スムーズに入排水できるか



2. 中干しの実施（6月10日頃～）

開始の目安となる茎数：1m当たり約100本、m²当たり約320本

- ・中干しは、土の表面にひび割れが入り長靴の跡がつく程度まで行い、極端に強く干さないようにしましょう（※強く干しすぎると極端に葉色が低下し、穂数が不足する恐れがあります）。
- ・中干し後は、幼穂形成期まで間断かん水を継続しましょう。

【中干し】



3. 除草剤の散布

- ・ほ場に発生している雑草の種類に応じて適切な除草剤を選択しましょう。
- ・稲またはノビエの葉齢を確認し、散布が遅れないように気を付けましょう。

(1) ノビエ中心の場合

除草剤名	散布量 (10a当たり)	使用時期	注意事項
トドメMF1キロ粒剤	1kg	稲3.5葉～ノビエ4葉期 収穫50日前まで	湛水して散布
トドメMF乳剤	200mℓ (希釈水量100ℓ)	ノビエ6葉期まで 収穫50日前まで	雑草茎葉散布 又は全面散布

(2) 広葉雑草のみの場合

除草剤名	散布量 (10a当たり)	使用時期	注意事項
バサグラン粒剤	3kg	稲3葉期～入水50日後 収穫60日前まで	落水又はごく浅く湛水して散布 晴天日を選んで散布
バサグラン液剤	500～700mℓ (希釈水量 70～100ℓ)	播種後35～50日 収穫50日前まで	落水して散布 晴天日を選んで散布

(3) ノビエと広葉雑草の場合

除草剤名	散布量 (10a当たり)	使用時期	注意事項
レプラスジャンボ	10パック (400g)	稲1葉期～ノビエ4葉期 収穫60日前まで	湛水して散布
フォローアップ 1キロ粒剤	1kg	稲3葉期～ノビエ5葉期 収穫60日前まで	湛水して散布
トドメバスMF液剤	1000mℓ (希釈水量100ℓ)	ノビエ6葉期まで 収穫50日前まで	落水状態で散布 晴天日を選んで散布

※ 除草剤は使用時期、使用方法を守って散布してください。

4. 病害虫防除

- ・JAみな穂でカルパーコーティングした種籾には、ルーチンシードFSとヨーバルシードFSが処理されていますので、薬剤散布の必要はありません。
- ・種籾にルーチンシードFSを処理していない場合は、中干し終了後、ルーチン粒剤を散布してください。
- ・また、ニカメイチュウによる鞘枯れが見られたら防除しましょう。

対象病害虫	薬剤名	散布量	散布時期	注意点等
葉いもち (防除)	ルーチン 粒剤	1 kg/10a	6月18日 頃	・散布時は5cm程度の湛水とし、5日間は湛水状態を保ち、散布後7日間は落水しない。 ・中干しが不十分な場合は、散布湛水期間の後、再度田干しを行ってください。
ニカメイチュウ	パダン 粉剤 DL	3～4 kg/10a	6月 中～下旬	・鞘枯れが見られたら、速やかに散布する。 ・落水して散布して下さい。

JAみな穂営農センター TEL 74-2440 新川農林振興センター農業普及課 TEL 52-0094
 JAみな穂中央支店経済課 TEL 72-5379 JAみな穂西部支店経済課 TEL 72-1162
 JAみな穂南部支店経済課 TEL 78-1167 JAみな穂あさひ支店経済課 TEL 83-3212